津奈木

前田九十吉

発行所
津奈木公民館
芦北郡津奈木町
電話　（代表115番）
編集人　岡松　壮
印刷所　緒方印刷所
八代市通町
電話（八代）②3117番

一日でも早く、一時間でも早くと待ちのぞんでいた町民プールができて、八月十五日その落成式を行なった。前夜の第九号台風で木の葉や枝が吹きこんでいた。十時開式、無事をいのる神事にはじまり、町長の「泳ぎぞめ」で終る。熊本のスイミングクラブの模範泳ぎあり。写真は、町長のテープを切るところ。

町民プール

町長　鶴田宣尊

プールの話の起ったのは、今から十五年ばかり前、永松先生が津奈木小学校長であったころからではないかと思う。

そのころから、農薬ホリドールが田にふられだしたようだ。ふられた田には赤旗が立てられ、下流では危険として水泳を禁止された。

子供にとってはもちろん、学校にも、PTAにも大問題となった。何となれば、子供の生命である遊びをうばったからである。

そして夏がくるたびプールが問題に上った。

ホリドールが農家に大きい被害を与えていることから、使用を禁止された。

川をとりもどした子供は、川で喜び初めた。

しかし永くはつづかなかった。それは川水の汚染である。また泳げなくなった。またプールが問題に浮かび上った。

時代によってプール必要の理由はちがったにせよ、できない理由は同じ、場所、水、金であった。

しかしプール建設の機運が到来した。それは旧津奈木小学校校舎の取りこわしで場所が解決し、水源掘さくによって水源が得られ、過疎地域指定その他によって金が生れた。

見とおしがついたので、町会にはかったところ、満場一致で可決していただいたことは感謝にたえない。

そして、プール建設に豊富な経験ある、また、契約工期どおり完成して、今夏から泳げるようにという意味から、建設大臣登録業者を県下から選んで入札、結果は水俣の沢井建設に落札した。特に長かった梅雨中にも仕事をつづけ、大きい機械で仕事をはかどらせ、

「文芸」募集

「和歌」「俳句」「狂句」「川柳」「詩」など、なんでもよい。館報にうるおいを加えたい。ご協力ください。

原稿〆切　十月末日
津奈木町公民館宛

津奈木方言チンナリタンナリ（四）

○ウンブクルル（蒲れる）
○ウスル（牛馬に荷を積む）　ウセウシ
○オダレル（生気をなくする）　オダレタゾ（元気がなくなったゾ）
○カラグル（荷をしばって動かぬようにする。）　カラゲオビ
○カツル（加える）　カテモン（おさい、副食）、カテショイ
○カダムル（頭上にいただく）
○カタダル（担ぐ）　カタムル
○カジムル（取りかたづける）
○ミカジムル（取りしまる）　監督
○カツレル（飢える）　チカガツルル（飢えて瀕死状態になる。）
○グチャクル（表面が破れて中が出る）　グチャケテミラレン
○コシャクル（子供が老成している）
○コシクル（凍える）　かじけ。　テンコシケタ
○シラグル（米麦を白くする）
○シブクル（自発を欠く　いやいやながらする）
○ショボタルル（あかがついてきたない）
○スクルル（脹れる）　足がスクレタ　顔がスクレトル
○スルル（過ぎる）　ヒガンスレテ　八時スレニ
○タカルル（蝟集）　鳥がタカレトル
○ダルル（疲れる）　ダリヤミ（疲労直し）　鼻バズンダレトル
○デクワスル（出あう）
○トゴユル（ざれる）バカトゴエ
○トチル（迷う）
○ヌスクル（知らぬふりをする）　ヌスケ（恥）
○ハユル（長くひく）　ナワハエ　ヒコハユル　ウッパユル
○ハメツクル（精出す）
○ヒヤクル（干ばつ、水の不足）日（陽）焼（け）る
○ヒットズル（思わず出る）　ヒットデタ　ツットズル
○ヒネクルル（ことを曲げて考える）
○フンマユル（足でおさえる）
○ホジクル（練ったヒモが解ける）イッポジケタ（縄がとけた）
○マルクル（輪にする）
○モジャクルル（紛乱）
○アテギニスル（あてにする）
○アイキスル（相気する）　競争相手にする。

心配ごとは調停裁判へ

○あらそいを裁判にもちこめば、お金がたくさんかかり、その上長引くので、利用者は考える。

○あらそいを手軽に、早く、安く、話合いによって解決するのが、調停です。

○裁判は、両方から証こを出しあって、それにもとづいて、裁判官が白黒つけるのです。

○調停は、裁判官と調停委員と、関係人が、膝つきあわせて話合いあくまで両方が納得（なっとく）づくで解決するのです。

○調停できまったことは、調書にとり、裁判の判定と同じ効力があります。つまり、きまったことを守らなかったら、強制執行もできます。

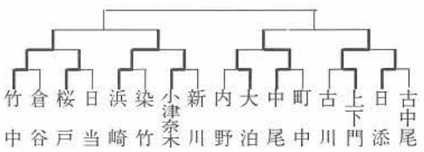
○調停では、貸金・売買代金・家や土地の問題・交通事故の損害賠償などの民事の外、家庭問題など家事調停を取扱います。

○費用は、家事では一件百円、民事では金額によってちがいます。十万円までは、一万円ごとに六十円ですから、六万円の問題だったら三百六十円の印紙と、郵便切手代を納めるとよいわけです。

○わからぬところは水俣の簡易裁判所＝市立病院の右となり＝におたずねください。日曜・祭日の外はいつでもおいでください。

優勝いまだし

第24回野球大会成績表



第５回ペーロン大会成績表

順位	部落	得点
7	桜戸	4
6	古川	5
6	新川	5
6	竹中	5
5	上下門	6
5	倉谷	6
5	染竹	6
4	町中	7
3	小津奈木	8
3	古中尾	8
3	中尾	8
2	内野	9
1	大泊	9

得点表（ペーロンまでの計）

部落名	得点	部落名	得点
竹中	三四	中尾	五七
染竹	四三	古中尾	四三
浜崎	四六	倉谷	五〇
桜戸	三〇	内野	四二
町中	三六	上下門	四一
新川	四一	日当	七
古川	二四	日添	一一
大泊	五四	小ツナギ	四四

残された競技
九月　駅伝・卓球
十月　陸上

ハワイ

川崎一幸

近世日本国内がいさぎよかせまくなって、パスポートの旅行熱がさかんになった。はなはだ結構なご時世である。

さて、私はハワイ観光の募集に応じて、日ごろ「一度は行って見たいもの」と思っていた機会が与えられた。

飛行機の未開発時代には船しかなく、太平洋の逆巻く荒波を二週間もかかってこえたといわれる。日進月歩といって発展の度合を表現したものだったが、このごろは、秒進分歩の超マンモス時代となった。

ジャンボ・ジェット七四七は三百六十一人のり、総重量三百三十トン、高さ二十メートル（ビル六階）タンカーが洋上の小島といわれるが、ジャンボはまさに空飛ぶ「聚楽第」といってもけだしオーバーではあるまい。

時速九八〇キロ（ゼロ戦でも、真珠湾攻撃のときは二二五キロ）東京からホノルルまで七時間、あと四時間、飛べばアメリカ本土に着くという速さである。

機内は実に豪華絢爛のよおいで、有名な加山又造画伯の筆になる大和絵がかかげられ、室内すべて日本調である。加えて、設備は近代技術の粋を集めて超デラックス、四つのスクリーンに写し出される邦・洋画、イヤホーン（貸切り二・五ドル一九百円）を通じて好みのチャンネルにスイッチすると、唄・浪曲・講談・落語・漫才等きかれる。

料金をはずめば、二階にロビー（大広間）もあれば、辛党にはちょっとしたインスタントバーもたのしめる。

乗務員は二十名、中でも和洋装のスチュワーデスのサービスは、まことに至れりつくせりである。

さてふところ具合の話もしておく必要もあろう。

渡航費〆二十万（水俣ハワイ水俣四泊六日）小遣銭は各人各様であるが、ドル交換限度一人二十八万まで、日本円の持ち出し最高二万円、羽田空港の税関の門を入れば、ドルの使用が開放される。日本に持ちかえれる土産品の代価は〆五万円まで、（規定を守らねばならぬことは当然であるが、ゆうずう性は、きつい規則の裏にあやしく尊重される。）

航行四時間をすぎたころ、日付変更線を通過する。（機内放送）東京を午後十時にたち、四時間すれば午前二時、まだ真夜中のはずだが、外界はもう明るい。つまり、ホノルルでは午前七時である。だから、ここで時計の針を五時間進めなければならない。心地よく眠っている人が起きても、時刻の感覚がピンとこない。

ここで搭乗記念に全日空社長揮毫の「太洋」の色紙が贈られる。

もろもろの感激をこめてサイン交換がはじまる。機内では素人カメラマンのフラッシュの放列、美人揃いのスチュワーデスも、誰かれなく気軽にサインに応じてくれる。

航空会社の評判はスチュワーデスと機内食できまるといわれているが、ジャンボは一流レストラン顔負けの豪華な食卓が二回、日本人の繊細な味覚を殊の外満足させてくれる。

高度一万米、果てしない密雲の上を一路夢のパラダイス常夏の国ハワイへ、まことに快適な空の旅ではある。（以下次号）

行政相談委員に手紙を

○熊本行政監察局では、行政相談委員制度ができてから十年目になりますので、九月をみなさんに行政相談委員を知っていただくため、「行政相談委員に手紙を出す月間」として設けました。

○国の行政に困っていることや、なっとくのいかないこと、わからないこと、またはこうしてほしいこととなると行政相談委員にハガキまたは手紙で申し出て下さい。秘密を守り、無料で相談に応じます。相談委員の方は次のとおりです。

染竹　福田信順

御礼

一、次の方々から香典返しとして町社協に金一封ご寄付下さいました。謹んで故人のご冥福をお祈り致しますと共に御礼申し上げます。

部落	世帯主	続柄	死亡者
古中尾	山崎好	父	文太郎
桜戸	谷村桃江	母	ハツ子

二、原野きみよさん、山本妙子さん、渕本つるえさんの三人は、夏もらったボーナスをさいて、バレーボール二個を、母校津南中学校に贈った。

三、山本昇君は、また（今回は二度目）日本歴史物語八冊、壱万円相当の本を、津南中学校に寄贈した。

四、長半岩頭の国旗は、中尾の犬童洋服店の寄贈。

施設慰問

去る七月三十日町社協の主催でバス二台に婦人会員二〇名が、芦北・日奈久老人ホーム・ナザレ園等に行き、唄・踊り、それに本町出身の方には金一封を贈り、みんなの幸を願った。

尚、この行事は婦人会の寄附や香典返し等で催されました。

山岳会会員募集

夏山の一峰に立って望む夕暮れの峰々、刻々とうつり変るその様、山を、自然を愛する者が集い、うつくしい心身を育くみ、共に自然の美を探求し、よろこびを分かちたい。登山に興味をお持ちの方の入会をお待ちします。尚、山岳会事務所を教育委員会内におきますので、入会御希望の方は委員会に申し出下さい。詳細はその折説明いたします。

申し込みは九月十五日までです。

後記

○林田義人さんの五太夫伝には頭が下がります。よその大関栃光にさきそのぼせたのに、わが土地の横綱にのぼせぬのはおかしい。

○今号は記事が多くて、親切調査の第二回目をまとめていたのがとうとうのせられません。

○また「津南先生」もそうです。ご了承ください。

○真野力君の受賞は町を同じくするものとして、おいわいを申しあげよう。

○川崎一幸さんの「ハワイ」は氏の麗筆によって、旅行のようすがよくわかります。

科学技術庁長官賞に輝く 真野力君

―洋品タンスの改良で―

前列右から
三弘社長　石橋氏
町長
真野力君
お母さん
キクエさん
後列中央
恩師　藤田先生
お父さん
久次郎さん
（三笠屋にて）

真野力君は津奈木町出身、（久次郎氏　息）、今、大川市向島、三弘木工株式会社に勤めている。洋品タンスの改良で、科学技術庁長官賞をもらったことが、このほどわかり、改めて真野君を見なおした。

君は津南中学校を卒業すると、三弘木工に入り、五年をへているが、創意にすぐれ、技術にひいて社中の敬愛のまとなっている。こんなエピソードがある。

君は大川産業デザイン学校に在学中、九州大学のデザインの先生から、「自分が面倒を見たいから手放してくれぬか」と社長に懇望されたが、もちろん…

また、同君は、先輩、同輩、従業員から深い信頼と親しみをもたれ、「真野君が止めるとおれも止める」という同僚がいるそうだ。いかに君が重要なポイントであるかを証明する二つ目の話。

三弘木工KK社長も幹部も、三弘の宝だとして、同君に絶対の信頼をおいている。

今度、受賞の作品を、カタログによって説明すると、いわゆる洋服タンスと外見はかわらない。

ふたを両方に開けば、中にベビー用タンスが入っている。赤ちゃんができるとこれをとりだして使用、あとの洋服タンスは婦人用洋服タンスとして使用されるという便利なものというのである。

長官賞を得た作品であるから、相当の秀作だろうと想像する。

去る七月初旬、三弘社長石橋浩氏より、熊本県出身の社員とその父兄を湯児に招待し、真野君の表彰祝賀とレクリエーションを兼ねたもよおしがあった。町長も招かれて出席した。最後に人からほめられると、慢心するのが普通である。真野君は、そんなことを気にする男ではない。

ますます自重して、どしどしすぐれた作品を創り、親からもらった創作力と技術とをフルに使って、世の中のため社のためつくすよう祈って止まない。

小さな親切八ヶ条

茅　誠司

一、朝夕のあいさつをかならずしましょう。
二、はっきりした声で返事しましょう。
三、他人からの親切を心からうけ入れ「ありがとう」と申しましょう。
四、人から「ありがとう」といわれたら「どういたしまして」と申しましょう。
五、紙くずなどをやたらにすてないようにしましょう。
六、バスや汽車の中で、老人や赤ちゃんをだいたおかあさんには席をゆずりましょう。
七、人が困っているのを見たら、手つだってあげましょう。
八、他人のめいわくになることはやめましょう。

大関 荒滝五太夫伝 (二)

林田義人

荒滝五太夫が、天下無敵の強力であったため、その強い話ばかりが伝説のようにつたわって、正しい伝記は知られませんでした。私はこの人が、大阪や江戸での大関であるか、九州地域の田舎相撲取りであるか、疑問であったので、吉田司家にうかがったところ、まさしく江戸相撲の大関であることがわかりました。

ついでに、履歴番付もおしえてもらいました。

○延享二年、吉田司家第十六代追風より故実門人に列せらる。
○宝暦十一年十月　東関脇
○宝暦十二年三月　東大関
○宝暦十三年四月　東関脇
明和元年十月場所まで
○明和二年三月　東前頭筆頭
○明和三年三月　東前頭筆頭
○明和三年十月　東前頭一枚
○明和四年三月　東前頭三枚
○明和四年十月　東前頭三枚
○明和六年四月　東前頭一枚
○明和七年三月　小結

註、延享三年より宝暦十一年までの十五年間の記録は不明

吉田司家のお話では、故実門人に列せられることは、相撲とりにとっては最高の位で、最高の人格と、最高の実力とをそなえてはじめてあたえられるもので、これより名誉はないと。

参考までに、当時の故実門人の地位にあったものをあげてみます。

享保年間　江戸綾川五郎次
江戸伊勢海五太夫
肥後竹嶋甚四郎
延享年間　仙台丸山権太左衛門
肥後阿蘇嶽桐右衛門
肥後荒滝五太夫
寛延年間　肥後不知火光右衛門
肥後大空円衛門
肥後長嶋五太夫
行司　木村庄之助
行司　式守伊之助
明和年間　肥前薄石次七
筑後筑波根与四郎
肥後大山源太左衛門

以後寛政元年十一月第十九代まで
江戸伊勢海村右衛門
江戸藤嶋甚助
仙台谷風梶之助
大阪小野川喜三郎

以上は、寛政元年十一月、時の常府奉行牧野備前守へ、第十九代吉田司家よりさし出した、吉田家の由緒記録の写しとなっています。

荒滝五太夫の大関の成績は一場所は全勝、前記十四場所を通じ、優勝は二回を飾っています。

× × × × ×

今日では、幾人もの横綱がおり幾人もの大関が推されますが、そのころまでは、横綱制度はなく、大関も、東と西に一人づつ、関脇小結の外、常内前頭力士は一方に五人と限られていたということです。

こう、お話を聞きますと、五太夫の地位は、私たちが聞き及んでいた伝説以上に、尊敬すべき名力士であることがわかりました。

吉田司家では、こんな面倒なお調べをいただき、更に碑の題字までお願いしてできています。

碑が建立できますれば落成式には御臨席いただくよう願っています。

なお十二月には北の富士、玉の海両横綱がお礼に来熊するので、両横綱を伴って、碑前で記念写真をとって後年に残したいともいっていられます。

われわれ建設関係者一同、りっぱな碑が、早く建てられるよう念願しておりますから、町民のみなさまもご支援下さるよう、重ねてお願い申し上げます。

お盆湧く

野球

お盆に帰ってくる人たちを加えての恒例のお盆野球大会は、例年のように行われたが、今年はこれまでとちがった二つのことを記さねばならぬ。

一つは、津小の新校舎に、県下の小学校に自まんしてよいほどのりっぱな校庭をつくったので、新校庭で、のびのびと野球をしたこと。

二つは、二日目の十四日に第九号の台風が、ほど近い天草を通ったため暴風雨となり、午後の優勝戦がやれなかったこと。

十四日は朝から天気はあやしかった。本部では二の足ふんでいたが、選手諸君の強い要望で決行したのだが、その意気の盛んなのには恐れいった。

盆踊り

「町民広場」＝旧津奈木小学校校庭＝で、八月十五日夜八時半から十一時近くまで、千人あまりの参加で行なわれた。盆踊りに加えて、浜崎の「俵踊り」桜戸の「日本太鼓」一般の「のど自慢」特にテイチク歌手山口伸氏の特別出演は町民を喜ばせた。

青年団婦人会共催、教育委員会・商工会の後援でもよおされたもの。

一万六千燭光の水銀灯が、広場はヒルの様に明るく、中央の舞台を中心に、多数の町民がむつみ合うすがたは、たのもしいながめであった。

有利な檜

―枝打ちについて―

六車孝吉

杉はギリギリの程度の手入れによとめます。これからきは、ヒノキの良材をつくることが一番だいじだとかんがえます。

ヒノキは一町歩に六千から六千五百本植えつけます。相当の密植になりますが、こうしますと正円型の木ができて、枝つきが小さくなり、あとで枝打ちがしやすくなり、しかも早く巻きこみます。胸高直径が四寸八分あれば、十尺の三寸五分角がとれます。四面無フシなら、市場価格は約四十万円します。

五十年も育てたヒノキでも、フシの多いものは八万円もしません。だから、枝を早く打って無フシをつくるにかぎります。

ヒノキの枯れ枝は、かならず目のほそい鋸で、幹をけずるつもりでなるべくみじかくきります。

生枝は下から上へきります。このとき、きり口にわれ目や、凹ができるといけません。きり口の大きさは一寸五分くらいが限度です。

枝打ちの程度は、幼木なら樹高の半分まで、壮令樹は三分の二にとどめます。

時期は、林地が、枝葉で一ぱいになるとき、だいたい樹令六年から八年くらいです。

季節は、秋のヒガンから、翌年春のヒガンまでですが、ヒノキは四月中旬までできます。

枝打ちを行ったときは、かならず肥料をほどこし、それからは、二〜三年ごとにやり、十五年以後は、五年に一回やります。

本町では約二十五年から三十年で胸高直径が五寸になります。枝の切り口に日光があたりますと、巻きこみがおくれますので、そのためにも密植がだいじです。

秋には枝打ちの実習をいたしますので多数ご参加ください。

今植えているヒノキの十五年生くらいから、まず枝打ちしてください。胸高直径二寸五分以内なら、四面無フシができます。

二寸五分を少しこえていても、下から二番目の十尺ものでとれるはずです。

最近の建築ブームはすさまじいものがあり、国内材不足を理由に多量の外材が輸入されていますが、木造家屋には杉、ヒノキにまさるものはありません。

このころの家は、せいぜい十五年か二十年くらいもてばよいところで建てているようです。しかし、中小建築業者は利益をあげるため、安い外材をつかいます。安かろう悪かろうはあたりまえです。

十年以上も値段が上がらないスギ材です。なるべく造林費を節約しませんと利益になりません。苗の自家生産、林道の整備など節約の一方法です。

敬老の日行事

期日＝九月十五日　会場＝中央公民館・赤崎公民館・平国公民館の三会場

婦人会・青年団共催（芸能大会もあります。一般の方のおこしをお待ちします。）

芦北郡総合青年祭

総合優勝

七月二十六日湯浦町にて開催されました総合祭において、他二町を押え堂々の優勝をいたしました。中でも女子バレー、卓球、生活部門、マラソン・千五〇〇m、三段跳と、県体出場権利を獲得、団員一同が泣いて喜んだものでした。尚、県体は九月五・六日本渡市にて開催されます。出場選手次のとおりです。

バレー
山本泰江　緒方悦子　津奈木美枝子　柳迫民子　山崎りゆう子　林妙子　真野いつ子　成田くに子
成田道子　松田道子　西　順子
監督　山路英樹
卓　球
森下博明　小西由高　吉田誠一
坂本満子　財部あけみ　宮嶋すず子
マラソン　斉藤　誠
千五百　徳富　茂
三段跳　坂本　豊
監督　長浜純也

ペーロン

第九号台風がすぎて暑気もややうすらいだ八月十六日、大泊港で、例年のペーロン大会がひらかれた。自動車は道をうずめ、見物客は岸をうずめた。

九時開会、二時には無事すんだ。

プール雑記

○午後になると、子供がバッグをぶらさげて勉強にゆくかと思えばさにあらず、バッグの中は水着なのだ。こうして午後は毎日三百ぐらいの人がさわぎまわる。

○八月十七日から開場したが、日をおって利用者がふえている。ふえかたの大きいのが、中学生つぎに大人、幼児（付添）夜泳ぐ人もだんだんふえている。

また知られていないせいもあろうし、水泳が子供の専有物でないことがわかってくると、さらにさらにふえるだろう。

○プールに入る前に、シャワーをあびること、そして股倉に手を入れて、ジゴでも金玉でもよく洗う（女子もこれに準ず）これはプールの水をきれいにするおたがいのためのものです。

○常時監視人がいて、水のよごれぐあい、くすりの濃さかげん、水の量、危険はないかなどと、いつも心がけて、いやしくもプールによる病気や事故がないように注意しています。

○プールができて、子供がたのしく遊んでいるのを見ると、自分が小さいころ、水遊びを無上に喜んだことが思い出されてなつかしい。

○大島紬織りのお母さんがよろこばれる。子供に十五円やってプールにおいやっておけば、終日安心して仕事ができるといって。

○孫の守りのおばあさんは、浮袋と兵に、プールに入れておけば先ずは安心、こまったことには、帰ろうとしても、「上らぬ」という、仕方がないから、いやがるのをひっかかえて……

○初野から子供をつれてこられるお母さんがある。市のプールに行くより津奈木の方がよいと、水がきれいだそうだ。

○夏休みも終りが近づくと、印度産かとまごうくらい黒光りのするものができてくる。その黒光りは水泳の履歴を物語るもので、黒いほど泳ぎも上手のようだ。